

福栄堂菓子舗

～昔ながらの味を、謙虚に、堅実に～



被災後の店内



改修された店舗



入替えた作業場の機器類



1日に500個の文楽もなかを製造

🏠 企業の基礎情報 / PRポイント

- 住所：愛媛県大洲市肱川町山鳥坂103番地
- 連絡先：0893-34-2508
- 事業内容：和菓子の製造・販売
- 代表者名：福田 永一郎
- 企業のPRポイント：昭和26年に創業。肱川町唯一の和菓子屋です。昔ながらの味「文楽もなか」が看板商品です。

🕒 被災前後の状況

- 店舗の裏にある肱川の支流が氾濫し、1階の天井を超える高さまで浸水しました。店舗には作業場や資材置場もあったので、製菓用の機器や資材などすべてが使用不能になりました。
- 作業場の内装の改修や、製菓用の機械の入替えなどを行い、被災後半年ほどで製造を再開することが出来ました。地元の道の駅やスーパーなど営業を再開したところから徐々に納品先も回復してきました。
- 再開にあたって看板商品である「文楽もなか」から取りかかったところ予想以上の反響で、以前にも増して多くの注文を頂いています。被災前は、羊羹やタルトなども作っていましたが、「文楽もなか」以外の商品に手が回らない状態で、今後、他の商品も徐々に再開していこうと考えています。

🛠️ 活用した支援策他

- グループ補助金で建物の改修と製菓用機器の入替えを行いました。
- グループ補助金の対象にならない消耗品・資材等は、持続化補助金とクラウドファンディングを活用し、再開に漕ぎ着けました。
- 資金確保の面では、県や商工会の方に色々な施策を紹介していただきました。

👤 事業者からのメッセージ

- 製造業の復旧には大きな投資が必要なので、グループ補助金など機械整備の助成策は、事業再開・継続を決意するきっかけになりました。
- クラウドファンディングなどを通して経済的な支援に加え、多くの方々から励ましの言葉を頂き、心強く感じました。
- 一度は廃業も考えましたが、被災を機に、当店の和菓子に対する、自分たちが思っていた以上に強いお客さんの思いに触れたことで、今は自分の一存では辞められないと感じています。
- 今後も感謝の気持ちを忘れず、これまでと変わらず、謙虚に堅実に、この肱川の地で和菓子作りを続けていきたいと思っています。



店主の福田さんご夫妻 13